



教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな子ども、ふるさとに学び、ふるさとを愛し、未来社会をたくましく生きぬく力を身に付けた子どもの育成を通し、校訓「明るく 強く 正しく」の具現をめざします。

経営方針

- 相手意識や思いやりをもって主体的に活動し、粘り強くがんばり抜く子どもを育てます。
- 子どもの個性や人格を尊重し、かかわり合いを大切にした人間性豊かな教育を目指します。
- 学校、家庭、地域の連携を深め、広く意見を聞くことで、信頼を高められるよう努めます。

本年度の重点努力目標

1 子どもが主体的に学び、確かな学力を身に付ける教育の推進<知>

- ・学習規律を徹底し、「主体的・対話的で深い学び」による授業改善を目指します。
- ・少人数指導や専科教員による授業を充実させ、個に応じたきめ細やかな指導を行います。
- ・子ども同士の学び合いでは「思考ツール」等を活用し、思考・判断する力の向上を図ります。
- ・ICT 機器の活用、個別学習・グループ学習を取り入れ、個別の課題に対応する学習の機会を増やします。

2 豊かな心とおもいやりを育む教育の推進<徳>

- ・「とよとみしぐさ」を日常生活の基盤とし、明るく・強く・正しい心の醸成に努めます。
- ・動物の飼育や栽培を通じた命の学習、世代を超えた人々との交流・ふれ合い、ふるさとの自然を生かした環境学習に積極的に取り組みます。
- ・読書や読み聞かせ活動の充実を図り、情緒豊かな子どもの育成に努めます。

3 明るく元気で、健康な体の育成を図る教育の推進<体>

- ・体力・気力を養う「元気タイム」を、運動会、マラソン大会、縄とび週間に合わせて設定します。
- ・仲間と活動する楽しさを味わい、苦しさに負けない強い心を養うために、部活動を充実させます。
- ・防災教育、安全教育、情報モラル教育等を継続し、子どもの危機管理能力を高めます。

4 保護者、地域と連携を図り、信頼される教育の推進<郷土愛>

- ・ふるさとの「ひと」「もの」「こと」に学ぶ場を設定し、ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を育てます。
- ・保護者・地域と連携して、「とよとみしぐさ」の普及・定着を図ります。
- ・地域に開かれた学校を目指し、授業参観や学校行事を公開するとともに、校長室だより、ホームページ等で、学校の情報を積極的に発信します。